

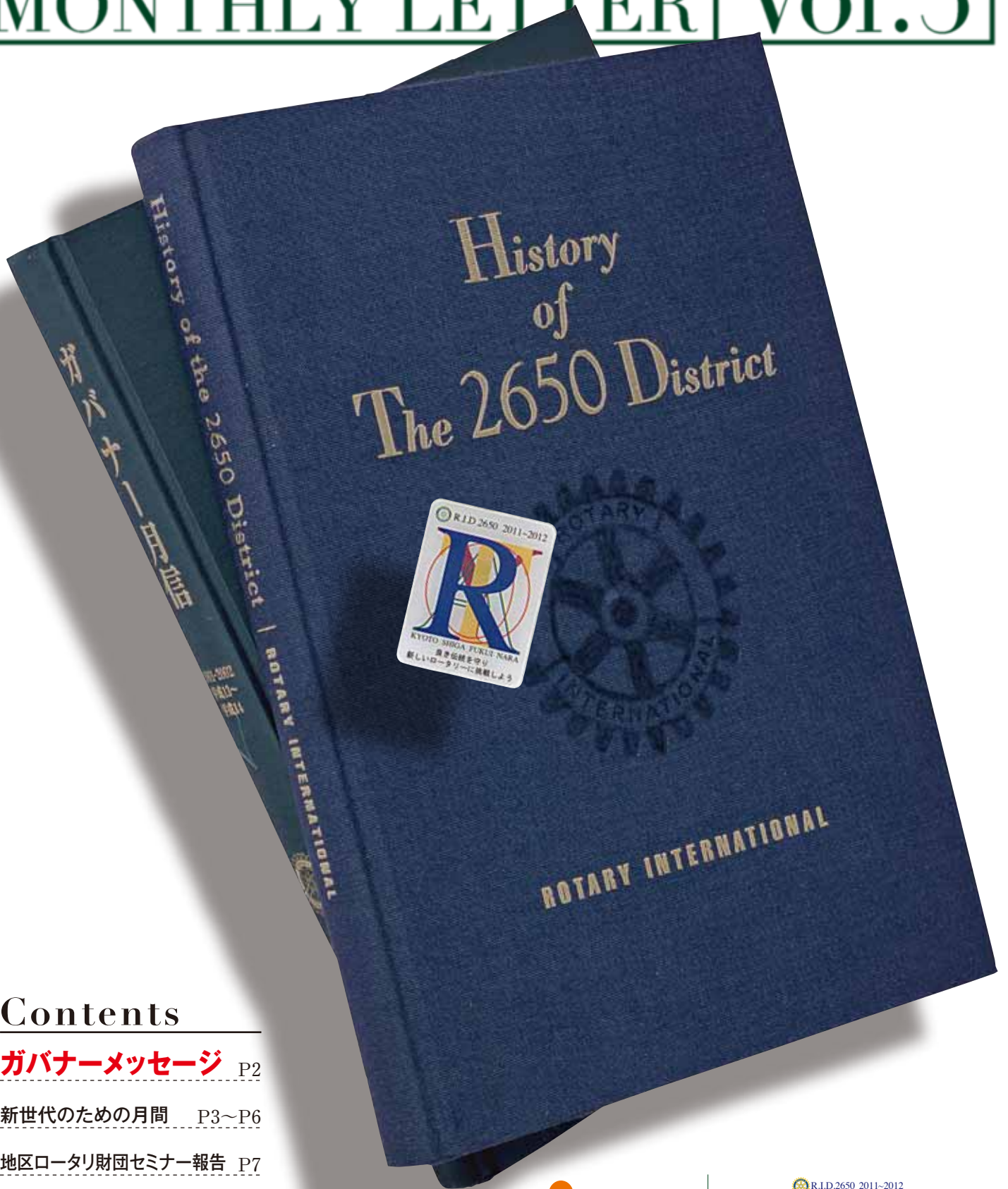
2011~2012 年度 国際ロータリー第 2650 地区

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2011.09.01

Vol.3



## Contents

**ガバナーメッセージ** P2

新世代のための月間 P3~P6

地区ロータリー財団セミナー報告 P7

日本初のEクラブ設立総会 P8

会員数の増減及び出席率表 P9

会員の動き P10



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

R.I.D.2650 2011-2012



KYOTO SHIGA FUKUI NARA  
良き伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう

R.I.D.2650 2011-2012



良き伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう

from GOVERNOR

## 「新世代のための月間にちなんで」

2011～2012年度 第2650地区ガバナー 今西 信裕（京都南ロータリークラブ）



ジアIRI会長(1996～97年度)が従来の青少年活動月間を「新世代月間」と改め、「新世代のための会議」を提案されました。その使命は、多様化した社会のニーズに対応して、健康・人間の価値・教育と自己啓発など、年齢30才までの若い人々の基本的ニーズを支援することです。2009年度の規定審議会の決定を経て、2010年7月より「新世代奉仕」を5番目の奉仕事業に格上げをし、ロータリーとして一層力を注いでおります。

RI2650地区では、新世代奉仕として、新世代委員会のRYLAやローターアクト、インターアクト、青少年交換、新世代育成基金特別等の5つの委員会があり、それぞれに活発に大変有意義な活動をしていただいております。私もローターアクトの「地区大会」や「会長エレクト会並びに指導者講習会」、インターアクトの「地区大会」「会長・幹事・顧問研修会」、青少年交換の「派遣学生歓送会」に出席させていただき、多くのローターアクトやインターアクト、本年の11名の青少年交換の派遣学生とお話させていただく機会に恵まれました。大変楽しく感動を覚えるひと時でした。

それぞれの事業は担当委員会によって、確実に立派にかつ大変内容の濃い、充実した活動で、ロータリーは本当に多方面で良い仕事をしていることを実感し、感動をいたしました。各委員会は、それぞれかなり専門化した集団で、各委員は心からの奉仕をいただいております。本当に頭の下がる思いでいっぱいです。ただ、このような素晴らしいロータリーの新世代に対する奉仕活動が、一般のロータリアンの関心が薄く、良く知られていないことが誠に残念です。ぜひ地区のロータリアン一人一人が一度インターアクト、ローターアクトの例会や関連事業に参加していただいて、若い新世代の人達と接触するよう努めていただきたいと思います。きっと自分も何らかの奉仕をすることによって、新世代の方々のために働きたいとの思いが高まること間違いのないと思っております。ぜひ関心をもってご参加下さい。お待ちしております。

本年度RIテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」でカルヤン・パネルジーRI会長は、『全ては“家族”から始まる。家族と家庭は私達の活動の核となるものです。』と述べられ、家族の大切さを強調されております。学校教育だけでなく、家庭における教育が大変重要ですし、感受性の強い子供達に親がどのように接すれば精神的安堵を与えることが出来るか、家庭であらゆる機会に親としての対話することが求められています。賀川豊彦氏は「子供は叱られる権利がある」といっておられますが、それを裏返せば、大人には社会人の先輩として「子供を叱る責任がある」と考えられます。ロータリアンには愛情と自信を持ってびしびしと叱っていただき、新世代を見守ってほしいと思います。ロータリアンが善良な市民の模範となり、ロータリークラブが地域社会で新世代の青少年と話し合っ、希望や夢、抱負について相互理解を深めることが肝要です。

9月11日は、「アクトの日」です。今年度は「震災復興支援」をテーマに各ゾーンで開催されます。その他にも色々の新世代事業があります。ロータリアンの皆さん、もう一度、参加することによって将来を担う新世代の人々へ関心を持ち、一緒に奉仕事業を行うことによって共に成長しましょう。それが「良き伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう」の思いです。



2011年度派遣学生歓送会 6月26日

# 「一人前の大人」をテーマとした 日本の復興復活を支える人づくり

from DISTRICT CHAIRMAN

西田 晴彦  
(奈良ロータリークラブ)



ロータリーでは、新世代とは0歳から30歳までを言います。当地区新世代委員会は、その中の20歳から30歳まで青少年を対象に指導者を育成教育するプログラムの「RYLA」(ライラ)の企画・運営と、「新世代のための会議」を各クラブで開催して頂くための促進活動を主に活動致しております。

委員会事業の中心である本年度RYLAは、来年の2012年5月18日(金)～20日(日)の3日間、昨年度および一昨年度と同様に奈良県天理市の天理教第38母屋をお借りし、天理大学様のご協力を得て「一人前の大人」をテーマに企画運営してまいります。五大奉仕となり新世代奉仕が加えられ2年がたちました。当地区の新世代奉仕は、高潔なる日本の復興復活に重点を置き、それを担う人の育成事業を行います。

テーマの「一人前の大人」は、「人」という字は、支えたり支えられたりの形になっています。支えたり支えられたりして人は成長し歩んでゆくのですが、そこには常に感謝の心が備わっていることが「一人前」と言うことです。他方「半人前」と

は人という字を上半分取ってしまうと、支えているでもなし支えられているでもない、つまりもたれ合いの状態感謝の心が無くなります。感謝の心を忘れない「人」と言うことです。

日本のため、そして世界のリーダーとして活躍できる人づくりこそ当地区新世代奉仕の使命とし、事業を進めて参りますのでご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 西田 晴彦(にしだ はるひこ) ロータリー歴

2002年7月11日	奈良ロータリークラブ入会
2006年～2008年	地区新世代委員会委員
2008年～2009年	地区新世代委員会副委員長
2009年～	地区新世代委員会委員長
	地区新世代育成基金特別委員会委員
	地区危機管理委員会委員



森 喜朗元総理

「時代を考える」



金 美齡氏

「今、日本の若者に期待する」



田母神俊雄氏

「これでいいのか日本／誇り高き日本への道」



2010-2011年度(昨年度5月)  
RYLA受講生たち

## 「輝かしい未来に安心安全なものを」

太田 和夫  
(京都モーニングロータリークラブ)

from DISTRICT CHAIRMAN

今、日本で起きている東日本大震災の原発事故による放射能汚染はまだ収束の道筋は見え、空気や水と共に広がっております。水や空気はどこにでもあり、人間が生きていくためには必要な生活環境であります。科学技術の進歩が地球と人間存在の安全に危険信号を出しております。放射能汚染の原因となる放射線物質のセシウムは土壌の表面にとどまり、雨が降ると水と共に川に流れて海に運ばれ海底に堆積されて貝類などの体内に蓄積されます。半減期が30年といわれております。また、1986年のチェルノブイリ原発事故は25年を経た現在でも放射線ヨウ素の曝露による甲状腺癌の発症のリスクは現地の人々に残っているとの報告があります。放射性物質は長期間に健康被害をもたらします。放射能汚染だけでなく、世界では感染症が増えて続けており、子どもを守るためにはユニセフのサラマ氏は「感染症の問題に取り組む必要を」訴えております。アフリカのサルスの免疫不全ウイルスが分化・進化したエイズウイルスは1980年に発見されて今や全世界にまん延しております。また昨年の鳥インフルエンザウイルスは今年4月でも世界15ヶ国に感染拡大しております。最近では、腸管出血性大腸炎の細菌があります。これは日本ではO157、O111、ドイツではO104と言われ、牛や家禽の腸にいる細菌であります。これらのウイルスや細菌は昔から野生動物の体内で共存していたのが、人間が森林等の野生動物のすみかに立ち入り、ウイルスや細菌の移動が起こり、人に感染してその存在が分かったものであります。環境破壊を行った産物であります。

又1970年代より、畑に散布する農薬、殺虫剤、除草剤や自動車の排気ガス、工場ばい煙等の環境汚染物質による呼吸器疾患やアトピー等の公害が増加し続けております。地球への環境汚染の結果であります。

ロータリーはポリオプロジェクトを1985年に始め、26年の長い経過で99%の撲滅が達成されました。今まで人類史上で撲滅された病気は1979年の天然痘だけあります。

人間と病気の戦いは長い歳月と多くの犠牲と、そして多くの費用を要します。人類は自分で作りだした文明で環境を変え、対応困難な「想定外の病」を作り出しています。

私たちは新世代の子どもたちが20年、30年先に幸せに生きていけるように、引き継がれる「想定外の病」である災厄のリスクを少なくしなければなりません。

元RIのケリー会長が作成した長期計画での「中核となる価値観」はロータリーにおいては、それぞれのロータリアンが何を優先させ、どのような行動をとるかという基本指針であります。ロータリアンは自然を破壊し、自然と対決するのではなく「人間存在の安全」を正面に据えたプロジェクトが必要です。

太田 和夫(おおた かずお)  
ロータリー歴

1998年3月20日	京都モーニングロータリークラブ入会
1998年～1999年	理事(副会長、会長エレクト)
1999年～2000年	クラブ会長
2003年～2004年	IM第3組実行委員長
2004年～2005年	ガバナー補佐、新世代育成基金特別委員会委員
2005年～2006年	ガバナー補佐、京都西部地区拡大増強実行委員会委員
2006年～2007年	ガバナー補佐、地区大会選挙人資格審査委員会委員長
2008年～2009年	新世代育成基金特別委員会委員
	地区大会選挙人資格審査委員会委員長
2009年～	新世代育成基金特別委員会委員長

# 「博愛の心を新世代に伝えよう」

— 先ずはインターアクトの提唱から —

桜澤 仁志  
(京都洛南ロータリークラブ)



from DISTRICT CHAIRMAN

2011-12年度インターアクト委員会は「博愛の心を鼓吹し、未来に飛翔しよう」をテーマに、奉仕と博愛の精神をしっかりと受けついで新世代を育成したいと念願し、企画運営して参ります。

インターアクトクラブは地域のロータリークラブと高等学校の緊密な連携のもとに提唱されるもので、2011年6月12日現在17RC・17高校に提唱して頂き、455名が登録・活躍しています。

アクトの活動は大きく3つの項目に分類できます。

● 地域が抱えるニーズに応え、奉仕の手を差し伸べ貢献する。

具体的には、学校の理解のもと提唱クラブの指導・協力により環境整美・緑化運動・保育園や福祉施設訪問・奨学金や災害義援募金等々の素晴らしい活動が企画、実践されています。

● 海外の青少年と交流しつつ国際理解を深め国際奉仕を实践する。

2650地区では8月1日～6日にカンボジア・ベトナム地域で海外研修を実施します。(地区HP参照)IKTT伝統の森にホームステイ、自然環境循環型生活を体験、孤児園・日本語学校で国際交流、地雷博物館・供養塔視察による平和学の研修、進出日本企業訪問、世界遺産見学等々かなりタイトな盛り沢山の研修内容です。参加アクター諸生の大いなる成長を確信しています。

● インターアクト地区大会の開催、ロータリー地区大会への参加

IAC地区大会はアクター一同が集う親睦・研鑽とリーダー研修の場として企画・運営されるものです。またロータリー地区大会への参加はロータリアン・ローターアクター・米山奨学生との交流を通してロータリー活動・ロータリー精神への理解を深める場となっています。

前年度RIでは新世代の育成を重視、インターアクトの対象年齢も12才～19才迄拡大されました。これにより中学校から高等専門学校迄の提唱が可能となります。

2650地区の長期計画の中にも、インターアクトクラブへ提唱が盛り込まれています。ロータリー新世代育成の為の貴重な窓口として、各クラブ是非インターアクトクラブに関心を寄せ新たな提唱を願っています。



インターアクト海外研修・結団式及び事前研修会(2011年7月10日)

## 桜澤 仁志(さくらざわ ひとし) ロータリー歴

1992年4月7日	京都洛南ロータリークラブ入会
1997年～2003年	地区青少年委員会委員
2003年～2004年	国際大会全日本RYLA委員
2005年～2006年	地区新世代委員会委員
2006年～2007年	地区財団年次寄付・財団恒久基金委員会委員
	クラブ副会長
2007年～2008年	地区新世代委員会副委員長
	クラブ会長エレクト
2008年～2009年	クラブ会長
2009年～2010年	地区インターアクト委員会副委員長
2010年～2011年	地区インターアクト委員会副委員長
2011年～2012年	地区インターアクト委員会委員長

## 「新世代・ローターアクトとは」

谷田 浩一  
(京都南ロータリークラブ)

from DISTRICT CHAIRMAN

ローターアクトクラブは平和と国際理解を世界にもたらす地球規模の活動の一環です。この活動は地域社会レベルで始まりますが、そこからどこまでも活動を広げることができます。ローターアクトは、国際ロータリーとロータリー財団の参考資料や各種補助金を利用できます。ローターアクトは、その短いながらもダイナミックな歴史の中で、急速に発展してきました。1960年初頭、世界各地のロータリークラブが社会奉仕プロジェクトとして大学レベルの青少年グループの提唱を開始しました。1968年、ローターアクトはロータリークラブの公式プログラムとして承認されました。1968年3月13日付で最初に認証されたクラブは、米国ノースカロライナ州のノースキヤロット・ローターアクトクラブでした。数十年後、ローターアクトクラブは、強力な国際的組織に発展し、160カ国以上の地理的地域に8,383のクラブを擁するまでになりました。現在のローターアクト19万2,809人(2010.10.13)の会員は地域社会のニーズのために奉仕し、友情や仕事の輪を広げ、世界理解を深めようとする青年男女(18才～30才)です。

ローターアクトは以下の目標を掲げております。

- ①職業及びリーダーシップ技能を養成します。
- ②個人の価値を認めるという基本に基づき、他人の権利を尊重するよう強調します。
- ③あらゆる有用な職業に奉仕の機会として尊厳と価値を認めます。
- ④リーダーシップの資質及び職業上の責務としての道徳基準を認識、実践推進をいたします。
- ⑤地元地域及び世界中のニーズ、問題、機会に対する知識や理解を深めます。
- ⑥地域社会に奉仕し、国際理解とあらゆる人々に対する善意を推進する個人や団体のために機会を提供いたします。

ローターアクトクラブを結成することは、ロータリークラブが地域社会で実施できる最も報い豊かな活動の1つです。ローターアクトプログラムによりロータリアンは地域社会と世界社会への奉仕に関心を抱く活動的な青年男女を指導する機会に恵まれます。その代わりに、ローターアクトクラブはロータリークラブに新しい活力をもたらし、奉仕の斬新なアイデアを提起し、プロジェクトの支援を増し、ロータリークラブの将来の会員を育成します。ローターアクトクラブは各地でそれぞれ自立して運営され、資金面でも他に依存していません(ロータリー以外からの援助はない)。ローターアクトは提唱ロータリークラブの奉仕のパートナーとして協力し、ロータリーの大家族の重要な一員となっております。今日の若い人々は、明日の親となり、専門職務と事業に携わる指導者、地域社会の指導者となります。ローターアクトのようなプログラムの力を借りて、若い人々が責任感ある生産的な社会の一員となるために、必要な手段と技能を身につけることができます。新世代の若者に、自分自身の力を試し、新しい技能を開発し、人生の中で直面する問題に立ち向かうよう促すことによって、ロータリークラブが未来に焦点を当てる時が来たのです。ローターアクトプログラムはローターアクトに、将来の世代に伝えることのできる生き方を教えるものです。

谷田 浩一 (たにだ こういち)

ロータリー歴

1995年10月12日	京都南ロータリークラブ入会
2003年～2008年	地区ローターアクト委員会委員
2008年～2010年	地区ローターアクト委員会副委員長
2010年～	地区ローターアクト委員会委員長

## 国際ロータリー第2650地区 2011～2012年度 地区ロータリー財団セミナー報告

8月6日(土)13時より京都商工会議所にて326名の会員の出席を頂き、本年度も有意義なセミナーが開催されました。

2010年7月より世界で100地区、日本で6地区のパイロット地区として、2013年7月より実施されるロータリー財団(TRF)の新しい取り組みを再確認し、「世界で良いことをしよう」に向かっている財団の取り組みを、クラブ事例発表も含めて97クラブの方々と共に勉強しました。

宮崎茂和地区ロータリー財団委員長、バストガバナーより基調講演を頂き、PETSにおける財団ワークシートの報告や、財団プログラムの中であまり知られていない世界平和フェローシップの説明があり、当2650地区が今迄このプログラムに貢献してきた実績やプログラムの重要性を説明、各クラブからのフェローの推薦を強く要請する事をお話頂きました。

また財団の2011-12年度の目標3項目を取り上げて、最優先項目であるポリオ撲滅に対し2億ドルチャレンジの重要性を説明頂き、チャレンジ最終年度に今一度寄付をお願い致しますと言葉を添えておられました。クラブのご理解とご協力をお願い致します。

皆さんから頂いた東日本震災復興基金への寄付について、その流れと活用方法の説明がありました。基金は本年12月31日まで存続し、日本のロータリーで設立した委員会の裁量で、今迄例のなかった寄付金の配分方法として、全て日本の復興のために使われる事が説明され、ロータリー財団を通しての更なるご寄付をお願いされました。(ガバナー会への寄付とは別です)

古川浩二ポリオプラス委員長からは、ポリオ撲滅の現状説明があり、あと少しで発病者を抑え、世界中のポリオ撲滅のゴールが見えてきた事を説明。これはロータリーとゲイツ財団の寄付金によるものである事を強調されました。震災により寄付が困難な地区もあり、輝かしい2650地区の思いやりから助け合う気持ちでポリオへの寄付をお願いされました。地区目標としては8万ドル以上を目指しています。

大塚紀夫財団補助金委員長からは、新地区補助金の説明があり、本年度の補助金215,800ドルが決まりました。グローバル補助金に関しては総額423,630ドルの内、223,630ドルの申請があり、現在の使用可能な金額は200,000ドル程度となり、有意義な申請をお願いされました。詳細はセミナー配布資料で説明されています。次年度、新地区補助金申請事業をお考えのクラブは、遅くとも2012年5月までには計画をお願いします。東日本震災復興基金に関しては、TRFよりロータリー東日本震災復興基金日本委員会に裁量が移譲され、TRF管理委員小沢一彦委員長を含む6名の委員会で、被災地に対して迅速に復興支援事業を実施できるようになりました。特に被災地のクラブと関係のあるクラブは、当日配布した資料をご活用ください。支援をお考えのクラブは、復興基金への寄付も一つの奉仕と捉えてください。

栗田年度の各種表彰が行われ、優秀クラブに盾や表彰状が贈られました。栗田年度の財団目標達成クラブは81クラブであり、地区の財団としては震災支援中にもかかわらず多額の寄付を頂き感謝を添えて御礼申し上げます。

新地区補助金活用事業で2クラブより感動的な事業が発表されました。

京都紫野ロータリークラブより、海外事業、カンボジアでの教育的支援事業の発表を頂き、通学用自転車100台、パソコン等の寄贈、また現地の学生5名を創立記念例会に招待し交流を深めたとの事でした。この事業の素晴らしい事は、殆どどの機材を現地で購入され、ま

た個人では出来ない日本への招待をされたことです。ロータリーの見本のような奉仕事業に感動を覚えました。ますますのご発展をお願い致します。

大津ロータリークラブより、地域での環境と青少年事業の発表を頂きました。養護施設の子供達と植林し、びわ湖パレーに登り、地球環境保護と青少年の夢と希望を会員と共に分かち合った意義ある事業を行われました。養護施設に対しての事業は長く続けられていると思います。子供達に対しての奉仕事業、是非継続をお願い致します。

またクラブでの財団に対する寄付への取り組みとしての事例発表がありました。通年寄付が著しかった2クラブと、寄付躍進2クラブの取り組みと活動報告です。

大津東ロータリークラブは、毎年地区で年次寄付額上位のクラブです。まず会員に奨学生や財団補助金の有効な活用方法を知らしめ、有意義な奉仕を企画し財団資金を有効に活用する事により、会員の寄付意識を当たり前とする事になりました。少人数ながら奉仕の精神が行き届いた発表でした。

大和高田ロータリークラブは、会員の了解のもと年間1万円の年次寄付を募り、残りは節食費と会員の例会寄付で目標を達成されています。今後は新地区補助金やグローバル資金を活用してクラブの奉仕活動を行いたいとの事、今後の活躍を期待致します。

王寺ロータリークラブは、少人数ながら「入りて学び、出て奉仕せよ」を再確認し、寄付と活用の重要性を各会員が学び、ロータリー活動の中の財団寄付目標を達成されました。クラブのご協力に感謝致します。

三国ロータリークラブは、会員同士でロータリー精神を再確認し、寄付の重要性に改めて気付き、前年度に対して8倍の寄付を行う事ができました。今後とも継続できるように奉仕活動を行われるとの事、宮崎委員長の地元のクラブ、頑張りますと発表頂きました。

次いで資金推進委員長の私が財団寄付の説明を致しました。

寄付なくしてあらゆる奉仕活動が行えない事はロータリーの会員であれば周知の事です。クラブ会費は個人の最低限の保証であり「入りて学び」の基本であります。「出て奉仕せよ」これがロータリーの奉仕の理想ではないでしょうか。クラブ奉仕基金、ロータリー財団、米山奨学金、それぞれの奉仕基金は各ロータリアンの個人的な判断で寄付を行うのがロータリーの会員の努めでしょう。それぞれに目標額を設定することも必要であり励みにもなります。それぞれの寄付に対する集め方はクラブの判断にお任せします。よろしくお願い致します。



報告者：ロータリー財団資金推進委員会  
委員長 中井 昭典

## 日本初の斬新なEクラブ設立

私たち奉仕の志をもつ者の集いでありますロータリー・クラブは世界平和を願う国際的な奉仕の組織であり、ロータリー・クラブは原則一人一業種で選ばれた良質の職業人が、毎週一回定例の会合に集い、例会を通じて奉仕の心を育み、自らの職業倫理を高め、その心を持って職場や地域社会・国際社会で奉仕活動の実践をすることにあります。

しかし、このようなロータリーの理念に賛同されつつも、昨今の慌ただしい経済環境下、毎週の決まった日時に実際のロータリーの例会に出席するのが時間的にも物理的にも困難な状況の方もおられるのも事実でございます。

また、昨今の世界的なIT化により、情報伝達の方法やスピードは格段に進歩して今までには考えられなかった新しいコミュニケーションを構築することができ、世界中の人々が自由に簡単に情報を交換できるようになりました。例えば、TwitterやFacebook等、ビデオ通話や画像情報としてSkype、YouTube等であります。このような状況を踏まえ、国際ロータリーは、2001年試験的プロジェクトを承認し、6年間十分な検証を行った結果、2010年の規定審議会において圧倒的多数(賛成430、反対85)でインターネットによるロータリー・クラブを1地区2クラブまで設立できることを決定致しました。この機会に、2650地区に所属、会員は日本語を理解できる人、世界中の人を対象としたインターネットによるクラブ、メイクアップは常時可能で会員の多様性に対応するEクラブを設立し、奉仕の第2世紀におけるロータリーの新しい形を提案させて戴きたいと存じました。

幸い、2010-11年度栗田幸雄ガバナーはRIの役員であり、RIの方針を前向きに検討していく必要もあろうとのお考えと、日本のロータリーの会員減少や高齢化、弱体化を考えますと、今後いろいろな取り組みを検討していくことは大切だろうとっておられ、ガバナーとして実現にむけて積極的に取り組みたいと言うご意向でした。刀根莊兵衛氏(敦賀RC)をはじめとしてガバナー協力要請に基づき



日本ロータリーEクラブ2650設立総会 (7月23日)



加盟認証状

大和高田HRC、敦賀RC、大津東RCそして最後に福井北RCが加わって献身的な準備、関係地区委員会への協力要請をはじめとスポンサークラブ、インターネットによる会員獲得、申請手続きとチームワークを組み協力して2011年6月30日、国際ロータリーの加盟認証を戴き、創立会員38名、日本ロータリーEクラブ2650(英文:Rotary E-Club of 2650)は、7月23日、設立総会をホテル京阪京都にて無事挙行できました。

(例会場:<http://rotaryeclub2650japan.org>)

国際ロータリー第2650地区  
日本ロータリーEクラブ2650  
初代会長 杉田 博



# 会員数の増減及び出席率表

## 6月 国際ロータリー第2650地区 2010~2011年度 会員数の増減及び出席率表

### 京都府 (42クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	6月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率%	女性 会員数
綾部	31	0	1	30	31	1	2	4	100.00	0
福知山	61	0	2	59	59	4	4	5	86.57	0
福知山西南	47	1	0	48	46	5	3	4	94.00	1
亀岡	34	1	1	34	35	3	4	4	100.00	0
亀岡中央	21	0	3	18	19	2	3	4	95.24	1
京丹後	31	0	3	28	33	0	5	3	85.40	2
京都	189	1	7	183	184	19	20	5	98.00	0
京都伏見	89	0	8	81	87	8	14	4	80.04	4
京都平安	28	1	0	29	29	1	1	4	69.08	4
京都東	100	1	3	98	102	3	7	4	94.57	0
京都東山	81	0	3	78	80	4	6	4	96.43	3
京都北東	33	0	4	29	34	0	5	5	88.60	0
京都城陽	31	0	2	29	31	0	2	4	94.61	1
京都桂川	32	0	1	31	34	0	4	5	93.16	0
京都北	66	0	1	65	65	3	3	5	98.38	0
京都市南	216	0	5	211	212	13	14	4	93.39	0
京都モーニング	50	2	0	52	49	5	2	5	88.74	4
京都紫野	62	0	1	61	60	2	1	4	100.00	0
京都市中	41	0	0	41	41	1	1	4	100.00	0
京都西	108	3	6	105	112	6	13	4	98.05	0
京都西山	19	0	0	19	19	2	2	4	92.81	1
京都乙訓	32	0	1	31	32	2	3	4	85.68	0
京都洛中	76	1	2	75	78	3	6	4	98.59	0
京都洛北	72	0	5	67	66	9	8	5	93.09	0
京都洛南	32	0	0	32	35	0	3	4	88.71	1
京都洛西	45	1	2	44	47	2	5	4	93.39	6
京都洛東	37	0	2	35	35	3	3	5	87.22	0
京都嵯峨野	25	0	0	25	25	1	1	5	73.60	0
京都さくら	29	0	2	27	28	1	2	5	86.21	6
京都西北	44	2	1	45	48	2	5	5	86.76	0
京都西南	49	0	2	47	49	2	4	4	96.37	5
京都紫竹	42	0	3	39	43	0	4	4	81.25	0
京都朱雀	38	0	0	38	38	0	0	4	87.72	2
京都田辺	21	0	0	21	20	1	0	5	88.62	2
京都山城	39	0	0	39	36	5	2	4	100.00	0
京都八幡	29	0	0	29	27	2	0	4	93.26	1
舞鶴	24	0	0	24	27	1	3	3	97.22	0
舞鶴東	44	0	1	43	45	1	3	4	92.05	0
宮津	40	0	3	37	42	1	6	4	90.96	0
園部	25	0	0	25	26	0	1	5	98.22	0
宇治	39	0	1	38	39	1	2	4	100.00	0
宇治鳳凰	47	0	1	46	45	3	1	4	96.81	4
小計	2,199	14	77	2,136	2,193	122	178	4.3	91.97	48

### 奈良県 (13クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	6月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率%	女性 会員数
あすか	53	0	1	52	53	1	2	5	89.71	0
五條	29	1	1	29	25	7	3	4	88.75	1
平城京	36	0	3	33	33	5	5	4	97.79	4
生駒	31	0	5	26	30	5	7	5	76.13	1
橿原	63	0	2	61	61	2	2	4	83.97	2
奈良	142	1	3	140	144	8	12	5	97.87	3
奈良東	42	0	2	40	42	2	4	4	91.76	0
奈良西	48	1	4	45	48	3	6	4	95.35	2
奈良大宮	68	2	1	69	69	3	3	4	94.86	0
王寺	22	0	2	20	22	0	2	4	86.36	2
桜井	37	0	0	37	47	1	11	5	92.65	0
大和郡山	52	0	0	52	49	4	1	4	91.53	0
大和高田	95	0	3	92	93	5	6	4	93.63	1
小計	718	5	27	696	716	46	64	4.3	90.80	16

■表作成にあたって  
・会員数に、名誉会員は含まれておりません。  
・入退会者数、6月会員数および入退会者累計数は6月末現在です。  
・「期首会員数」は、2010年7月1日現在の会員数です。

(月信2号に誤りがありました。ここに訂正しお詫び申し上げます。修正版はホームページに掲載しております。  
2011年5月会員数の増減および出席率表【八日市南RC 例会数:誤4→正3、出席率:誤67.27→正92.63】滋賀県の小計と合計も修正されます。)

### 福井県 (19クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	6月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率%	女性 会員数
福井	115	5	7	113	115	13	15	5	68.55	4
福井あじさい	50	0	2	48	45	6	3	4	75.40	3
福井フェニクス	41	0	0	41	41	2	2	4	85.98	8
福井東	29	3	2	30	30	6	6	4	81.60	2
福井北	113	0	2	111	115	3	7	5	87.53	5
福井南	48	0	2	46	52	1	7	4	82.25	0
福井西	31	0	2	29	32	1	4	4	87.03	0
福井水仙	22	0	0	22	21	2	1	4	67.00	1
勝山	30	0	0	30	27	3	0	4	90.83	3
丸岡	41	0	1	40	36	5	1	4	85.09	0
三国	30	0	0	30	27	4	1	4	93.19	4
大野	31	0	0	31	28	6	3	5	75.56	2
鯖江	36	0	3	33	36	2	5	4	85.02	0
鯖江北	17	0	1	16	18	0	2	4	86.33	0
武生	65	0	3	62	62	4	4	4	77.60	3
武生府中	33	0	0	33	34	1	2	4	93.75	0
敦賀	40	0	4	36	37	4	5	5	87.37	0
敦賀西	21	0	1	20	21	2	2	4	89.29	1
若狭	33	0	4	29	32	5	8	4	94.94	0
小計	826	8	34	800	809	70	78	4.2	82.96	36

### 滋賀県 (22クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	6月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率%	女性 会員数
びわ湖八幡	46	1	1	46	50	4	8	5	95.60	2
五個荘能登川	22	0	0	22	24	0	2	4	75.91	0
東近江	44	0	3	41	45	2	6	4	88.72	0
彦根	66	0	1	65	64	5	4	5	90.88	4
彦根南	68	0	1	67	62	8	3	4	93.56	0
湖南	34	0	1	33	34	1	2	5	91.94	2
草津	42	0	3	39	42	3	4	5	86.70	0
水口	42	0	3	39	43	1	5	4	99.34	0
守山	46	0	1	45	44	4	3	4	90.56	0
長浜	59	0	2	57	61	3	7	4	88.56	0
長浜東	67	0	3	64	65	4	5	4	93.03	0
長浜北	28	0	2	26	24	5	3	4	90.18	0
近江八幡	52	0	5	47	48	5	6	5	92.07	1
大津	102	1	6	97	100	10	13	4	98.21	0
大津中央	28	0	0	28	29	1	2	4	89.29	1
大津東	24	0	1	23	21	3	1	5	88.94	2
大津唐橋	19	0	1	18	18	2	2	4	82.89	0
大津西	23	1	1	22	23	1	2	5	95.23	0
栗東	31	0	0	31	31	2	2	5	88.38	1
高島	42	0	0	42	41	1	0	4	98.63	1
野洲	34	0	3	31	33	2	4	4	86.72	0
八日市南	54	1	2	53	51	7	5	4	88.57	2
小計	973	4	40	936	953	74	89	4.4	90.63	16

### Eクラブ (1クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	6月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率%	女性 会員数
日本ロータリー Eクラブ 2650	—	38	0	38	—	38	0	—	—	4
小計	—	38	0	38	—	38	0	—	—	4

※上記 2回の仮例会の実績はありますが、仮例会のため未算入といたします。

### 合計 (97クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	6月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率%	女性 会員数
小計	4,716	69	178	4,607	4,671	351	409	4.3	89.83	121

6月 国際ロータリー第2650地区 2010~2011年度 会員の動き

6月入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類
榎原	関 俊昭(●)	旅客運送事業
八日市南	野崎 忠男	建材販売
京都	正垣 肇	宗教用品卸販売
五條	高岡 聡	タンホール製造
びわ湖八幡	西川 竣治	ホテル
大津西	西川 秀之	生命保険
京都東	米田 庄太郎	百貨店
京都洛西	二宮 政雄	仏教
福井東	広松 正男	生命保険
福井東	大西 博之	損害保険
福知山西南	正木 久夫	貸切バス/レンタカー事業
福井	岩佐 晃男	総合建築工事
福井	山根 幸男	証券
福井	出雲路 康照	広告代理業
福井	村中 洋祐	和菓子製造販売
京都モーニング	古田 圭	弁護士
京都モーニング	瀧野 恵子	家具販売
奈良	森 真也	旅行業
京都西	新山 兼司	不動産売買
京都西	名井 陽平	日本料理
京都西	木下 修治	人材派遣サービス
大津	野田 隆弘	携帯電話事業
亀岡	渡邊 裕昭	建設資材販売
京都平安	岡本 和真	消化器外科医
福井東	鍛田 浩二	住宅建築工事
福井東	高橋 俊郎	信用金庫
京都洛中	児玉 充	ホテル
奈良大宮	森山 斗福	有料老人ホーム
奈良大宮	中島 大	税理士
京都西北	伊藤 哲	イベント企画
京都西北	生石 和宏	仏教
日本ロータリー-Eクラブ2650	永谷 知永子	飲食店
日本ロータリー-Eクラブ2650	岡本 耕至	酒類販売
日本ロータリー-Eクラブ2650	河本 義正	外航海運
日本ロータリー-Eクラブ2650	海蔵 講平	菓子製造業

クラブ名	氏名	職業分類
日本ロータリー-Eクラブ2650	間川 明子	石材販売業
日本ロータリー-Eクラブ2650	吉田 正義	自動車販売
日本ロータリー-Eクラブ2650	宮田 耕輔	編集出版業
日本ロータリー-Eクラブ2650	金野 正政	損害保険代理店
日本ロータリー-Eクラブ2650	古川 正義	紙類卸
日本ロータリー-Eクラブ2650	江口 成美	香料配布
日本ロータリー-Eクラブ2650	香川 晃一	プラスチック加工
日本ロータリー-Eクラブ2650	高橋 努	寝具配布
日本ロータリー-Eクラブ2650	黒木 良治	芸術文化事業
日本ロータリー-Eクラブ2650	今井 基喜	公認会計士
日本ロータリー-Eクラブ2650	佐野 幸男	製菓業
日本ロータリー-Eクラブ2650	佐野 泰之	鍼灸師
日本ロータリー-Eクラブ2650	山分 ネルソン 祥興	医師(産婦人科医)
日本ロータリー-Eクラブ2650	周 瑋生	大学教授
日本ロータリー-Eクラブ2650	松野 浩司	衣料製造販売
日本ロータリー-Eクラブ2650	杉田 綾子	看護師
日本ロータリー-Eクラブ2650	杉田 仁一	不動産管理
日本ロータリー-Eクラブ2650	杉田 博	学習塾
日本ロータリー-Eクラブ2650	菅原 正之	サービスマン
日本ロータリー-Eクラブ2650	菅原 良彦	ソフトウェア開発
日本ロータリー-Eクラブ2650	大塚 裕雅	不動産業
日本ロータリー-Eクラブ2650	大北 真一	旅行代理店業
日本ロータリー-Eクラブ2650	中村 真啓	金融業
日本ロータリー-Eクラブ2650	朝日 慎逸	フィナンシャルプランナー
日本ロータリー-Eクラブ2650	長谷川 良彦	アナウンサー
日本ロータリー-Eクラブ2650	刀根 莊兵衛	駅弁販売
日本ロータリー-Eクラブ2650	尾形 新一郎	医師(外科医)
日本ロータリー-Eクラブ2650	福地 博	和装配布
日本ロータリー-Eクラブ2650	平井 隆三	鈴木協同組合
日本ロータリー-Eクラブ2650	片山 暁	食品配布
日本ロータリー-Eクラブ2650	堀口 次郎	損害保険
日本ロータリー-Eクラブ2650	堀江 大典	配線工事
日本ロータリー-Eクラブ2650	野坂 信嘉	コンビニエンス製造販売
日本ロータリー-Eクラブ2650	澤田 収	健康食品製造販売

●.....5月入会者 ▲.....5月退会者

6月退会者一覧

クラブ名	氏名
鯖江	嶋田 嘉夫(▲)
綾部	河内 俊美
宇治	古川 正儀
宇治鳳凰	木下 勉
亀岡	長野 烈士
宮津	小室 秀夫
宮津	多田 正成
京丹後	伊東 弥寿夫
京丹後	大町 貞樹
京丹後	藤山 基一
京都	飯島 義裕
京都	竹内 伸行
京都	小林 千洋
京都	丹羽 敬
京都	宮島 芳明
京都	高橋 浩
京都	坂本 正寿
京都さくら	安岡 忠男
京都さくら	樋村 幸一
京都桂川	大森 英彦
京都紫竹	小松 正二
京都紫竹	上田 俊二
京都紫竹	成瀬 日出夫
京都紫竹	山河 豊
京都市陽	森崎 篤
京都市陽	浅野 登
京都西	伊東 聖三
京都西	浦田 保浩
京都西	桑原 明
京都西	山本 英夫
京都西	秦 幸夫
京都西	太田 伊右衛門
京都西南	横山 卓雄
京都西南	岩城 健二
京都西北	澤田 清志
京都東	後藤 祐一
京都東	小川 侃
京都東	西村 憲治
京都東山	手塚 石雲
京都東山	村元 健真
京都東山	中部 健
京都南	上林 整
京都南	城谷 忠
京都南	富永 泰之
京都南	木村 勇
京都南	木部 義人
京都伏見	安部 康久
京都伏見	宇多 雅詩
京都伏見	横井 慎一
京都伏見	坂本 裕之
京都伏見	大村 桂
京都伏見	竹中 清二
京都伏見	土師 総一
京都伏見	梅井 勝彦
京都北	勝山 嘉夫

クラブ名	氏名
京都北東	後藤 清一
京都北東	室屋 直人
京都北東	小石 一平
京都北東	大津 光章
京都洛西	大西 直樹
京都洛西	只木 信和
京都洛中	加福 高聖
京都洛中	竹内 弘太郎
京都洛中	荒川 清彦
京都洛東	長谷川 治
京都洛北	阿瀬井 佳一
京都洛北	竹内 伸博
京都洛北	山田 好彦
京都洛北	浅野 修
舞鶴東	田島 博司
あすか	皆巳 親重
王寺	勝井 建彦
王寺	福田 芳樹
榎原	柴田 順夫
榎原	林田 邦弘
五條	西垣 正剛
生駒	岡本 眞治
生駒	阪本 元久
生駒	山田 善久
生駒	小川 博之
生駒	鈴木 秀幸
大和高田	黒川 一夫
大和高田	阪本 雅勇
大和高田	杉田 博
奈良	栗山 道義
奈良	秋山 茂樹
奈良	村吉 政男
奈良大宮	小川 成久
平城京	岩井 鴻顕
平城京	松島 秀樹
平城京	真宮 正之
びわ湖八幡	前出 幸久
近江八幡	岡地 勝二
近江八幡	小八木 一男
近江八幡	藤井 昭彦
近江八幡	北野 貢
近江八幡	高森 秀邦
湖南	星 忠人
守山	中野 守
水口	寄本 恭治
水口	西 基宏
水口	片淵 満
草津	宇野 茂男
草津	杉本 秀雄
草津	長谷 昇司
大津	亀井 保樹
大津	岩坂 勇
大津	宮崎 清史
大津	内田 孝太郎
大津	木村 浩一

クラブ名	氏名
大津	澁谷 亮
大津西	西山 英男
大津唐橋	古川 駒男
長浜	星野 桂次
長浜	北川 鉄樹
長浜東	中川 安之
長浜東	中川 俊和
長浜東	野村 俊明
長浜北	西川 正
長浜北	日下部 勝則
東近江	田田 博
東近江	田中 三樹男
東近江	北村 雄作
八日市南	吉見 昭浩
彦根	竹川 秀人
彦根南	辻 博史
野洲	大田 英雄
野洲	堤 未彦
野洲	本田 弘
丸岡	大久保 政幸
敦賀	徳本 寛作
敦賀	加藤 眞治
敦賀	澤田 利彦
敦賀	刀根 莊兵衛
敦賀西	木村 輝明
武生	高林 幸裕
武生	米谷 幹夫
武生	笠原 文和
福井	宮本 数男
福井	戸川 智貴
福井	三宅 國紀
福井	上田 五兵衛
福井	数馬 國治
福井	中嶋 光司
福井	土屋 良武
福井あじさい	北尻 康宏
福井あじさい	堀江 熊介
福井西	安實 正嗣
福井西	河合 信郎
福井東	齊川 武紀
福井東	藁輪 進一
福井南	佐々木 孝一
福井南	大須賀 理一
福井北	奥村 敏之
福井北	打波 六兵衛
鯖江	高田 達郎
鯖江	辻 嘉右衛門
鯖江	齋藤 隆治
鯖江北	佐々木 照誠
若狭	佐久間 博
若狭	水口 清作
若狭	逸見 壽一
若狭	石田 二三

6月ご逝去会員

謹んでお悔やみ申し上げます

クラブ名	氏名	日付・年齢
彦根	小出 信雄	6月 7日ご逝去 享年85歳 名誉会員
京都洛北	沖野 弘	6月 9日ご逝去 享年75歳
舞鶴東	堀澤 眞澄	6月17日ご逝去 享年85歳 名誉会員



国際ロータリー第2650地区 ホームページの紹介

第2650地区のホームページが新しくなりました。各地区委員会活動の報告や各クラブからの事業報告等、様々なメッセージ等を掲載いたします。是非ご覧になってください。

第2650地区のホームページ  
<http://www.rid2650.gr.jp/>



Kyoto/Fukui/Shiga/Nara  
**R.I.D.2650**  
 2011-2012

国際ロータリー第2650地区  
 2011-2012年度 **ガバナー 今西信裕**

■ガバナー事務所  
 〒600-8216 京都市下京区塩小路通烏丸西入東小路町614番地新京都センタービル5階520号室  
 TEL.075-343-2650 FAX.075-343-2651 E-mail:gov11-12@rid2650.gr.jp